

行政報告

一 議会の議決前の入札執行等について

六月市議会定例会に提出いたしました冷感タオルの配布事業において、議会の議決をいただく前に入札執行したことにつきまして、改めて市議会議員の皆様、市民の皆様に深くお詫び申し上げます。

今回の件を受け、令和四年度から令和六年度までの予算の執行について調査をした結果、教育委員会において議会の議決を経ずに契約を締結している事案が判明いたしました。重ねてお詫び申し上げますとともに、本議会へ追認議案を提出いたしております。

既に、この二つの事案に関係した管理職員に対しては、訓告等の処分を行ったところでございます。この度の件は、組織として決してあってはならないことであり、その責任を明確にするため、本議会に、私と副市長、教育長の給料の減額に係る議案を提出いたしております。

二度とこのような事を起こさないよう職員一丸となって信頼の回復に努めてまいります。

二 南海トラフ地震への対応について

八月八日に、日向灘を震源とするマグニチュード七・一の地震が発生いたしました。気象庁は、この地震が南海トラフ地震につながるおそれがあるとして、南海トラフ地震の臨時情報「巨大地震注意」を初めて発表しました。

これを受け、本市では、巨大地震に備え二十四時間の警戒体制をとるとともに、

市民の皆様へは、防災メール、テレビのdボタンによるデータ放送、市ホームページ等で注意喚起を行いました。

八月十五日に、臨時情報は終了となりましたが、南海トラフ地震が発生する確率は、今後三十年以内に七十から八十パーセントとされています。

全戸配布した防災必携による啓発、プッシュ型出前講座の実施など、より一層緊張感をもって、しっかりと対応してまいります。

三 市役所新庁舎の完成について

市長就任以来、市民の皆様を守ることを第一に考え、耐震性のない現庁舎を一日も早く建て替えなくてはならないという強い思いをもち、南海トラフ地震等の巨大地震にも耐えうる免震構造等を備えた、新庁舎の整備を進めてまいりました。

新庁舎は、県の防府土木建築事務所や防府保健所、そして、防府市社会福祉協議会なども入った、防災及び福祉の拠点ともなります。これまで御理解、御協力を賜りました市議会議員の皆様、市民の皆様にご心から感謝申し上げます。

令和四年度から建設に着手した新庁舎は、いよいよ、十一月二日に、竣工式を迎えます。市議会議員の皆様には、御臨席を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

さて、本格的な台風シーズンを迎えました。八月三十日に接近した台風十号に対しては、早期に対策会議を設置し、国や県などの関係機関と情報共有を図りながら市民の皆様を第一に考え、自主避難場所の一斉開設や高齢者等避難の発令をするなど迅速な対応に努めたところです。

これまで本市に甚大な被害をもたらした台風の多くは、九月に集中しています。今後油断することなく、気を引き締めてしっかり対応してまいります。